

# 「観」住まい

## 気づきの深化、そして反転

宇宙の根源が発するエネルギー  
波動の変化にシンクロする形  
で、人々の「宇宙律への回帰」は、  
全ゆる領域で加速している。  
夢木香の自然素材の家づくり、  
子供たちの喜ぶ家づくりに、人々の  
支持が着実に増え続け、併行  
して行われている、夢木香の見  
学会、セミナー等に、若い層の  
参加が目立ち始めているのも、  
そのあらわれ。

セミナー終了後の質疑応答  
懇親会が2〜3時間にも及び、  
全員が参加してよかった！と融  
け合っていくこと自体、その何  
よりの証在だろう。



44年、イギリスで約75年、日本では約26年。平成12年度の住宅金融公庫利用者調査でも、日本住宅の平均寿命は32.2年。  
法隆寺に代表される日本の伝統建築の、千数百年にも及ぶ長寿ぶりを思えば、信じ難い短さだ。その因が、日本古来の伝統構法全否定から出発している、現行の在来軸組にあることは誰の目にも明らか。

◆第1回夢木香セミナー  
(10.5.16 エスプラッツ3F)  
木づかい術講座  
「木の上手な使い方」  
材木屋歴40年 夢木香・松尾代表

淡々とした松尾さんの語り口には、負いがない。しかし、宇宙律に適った家づくりへの、静かな確信がある。

「国土交通省 建設白書」によれば、平成8年までの5年間の、住宅の平均寿命は、アメリカで約

一般に木の強度は、鉄やコンクリートに劣ると思われているが、事実とは逆。  
圧縮強度で、杉は鉄の2倍強。引っぱり強度でも4倍強。鉄・コンクリートなどの無機質素材は、新しい時が最も強く、時の経過とともに弱くなる。

木は木材になってからも強くなり続け、200〜300年後に最も強度が増し、千年後に元

の強さに戻るといふ不思議な特性をもっている。

木の使い方は木が教えてくれる。土の使い方は土が教えてくれる。常に生命と対話しながら向き合っている匠達は、観じるままに、自然のままに、それらを使う。常に感謝しながら…

適度の温度、適度の乾燥、適度の湿度、適度の通風。強靱で美しく(構造即意匠)、そして何よりも、その空間に身を置くだけで、生命が喜び、心地よい。自然の分身である人間が、同じく自然の分身である木や土と心地よく響き合うのは、子供でも分かる自然の理(ことわり)。

そして正に、生命の原型である子供たちは、木や土の心地よさを肌で観じ、自然に喜ぶのだ。

◆第2回夢木香セミナー  
(10.7.4 エスプラッツ3F)  
「土壁のさわやかさの秘密」  
夢木香一級建築士 和田恵利子さん  
「子供たちが危ない！」  
身近に潜む化学物質  
NPOシグナルキャッチ代表  
鹿兒島ひとみさん

恵利子さんは、土、水、竹、ワラという自然素材だけでつくられる



鹿兒島ひとみ氏

ていく、土壁のつくりの過程を、ていねいに説明していく。

この土壁と自然木とでつくられる、伝統的な日本家屋―それは正に、母なる大地の恵みだけでつくられた、人々の母胎なのだ。この母胎は、自然と融け合いながら、何世代にも渡って、人々の生命を守り、育んでいく。

その意味で、「人は家をつくるが、家は人をつくる」という、池田武邦氏の言葉は、とても深い。その事実の凄さに気づいてしまえば、高気密、高断熱と称して、自然を遮断し、冷暖房費の少なさがエコ、などと言っている宣伝のバカらしさに、思わず笑ってしまおうだろう。それは、生命自然であることを、真つ向から否定していることに他ならない。

東与賀での壁塗り体験会(4月)のスライドを使いながら、蔵造り土壁のつくり方を説明していく恵利子さん。  
当日の若夫婦と子供とのやりとりが、今でも耳に残っている。



土壁を塗りながら夫がつぶやく。「どうも、いまいち、うまくいかな。すかさず奥さんが、「あなたに足りないのはね、心よ(笑)」。「そうか、心か(笑)」泥の塊りを、壁にビシャッと投げつけては、「うんこなげ！うんこなげ！」と囁す女の子に、「あなたは、口だけいそがしかね(笑)」とお母さん。  
プロの左官さんが一人いれば十分。あとは子供たちと一緒にワイワイ、壁塗りを楽しんでいるうちに、厚さ20cmの見事な壁ができあがっていくのだ。

シグナルキャッチの鹿兒島ひとみさんは、身近に潜んでいる化学物質の危険性について講演。化学物質の海の中で暮らしているに等しい、現代人の生活。たとえ、自然素材の家という、健康な母胎であっても、化学繊維のカートン、敷物、消臭剤、芳香剤、有害な生活用品で室内の空気を汚染していけば、健康は崩されていく。家も人も。  
この50〜60年の間に、住まいだけでなく、学校にも、オフィスにも、公共施設にも、化学物質の毒が推積され続けてきた。



それだけではない。殺虫剤、除草剤、農薬などの猛毒が、空気中にバラまかれ続けてきた。その上、生活用品の殆んど全てが化学物質でつくられ、添加物の塊りのような食品の氾濫…  
その結果、情緒不安定、アトピー、アレルギー、引きこもり、自殺…それまでにはなかった、数え切れない程の疾患や現象をつくりだしてきた。

原因に気づいても、産業構造を一手には変えられない。まずは身近な人たちから、そのカラクリに気づいてもらい、ひとつひとつ、有害な生活用品と縁を切っていく。  
動きの鈍い行政に対しても、あきらめずに働きかけていく。気づきの輪を広く、深く拡げて、この流れを反転していくために、粘り強く行動し続けていく…  
ひとみさんの無私のエネルギーの清々しさ、会場に共振作用を起こしていく。

夢木香のセミナーは、終了後、机を□の字型に並べ換えて、質疑応答の場が自然に(變(まじい)の時間になっていく。  
おのおの自己紹介しながら、想いを伝え合う。質疑には、松尾代表や棟梁の納富さんが、わかりやすく、ていねいに答えていく。2時間余。場の空気がどんどん和み、融け合っていく。通奏低音は生命自然、部分全体、そしてすべてはひとつ…  
9月にお披露目される、東与賀の井原邸。その空間に身を置いてみるだけでよい。  
誰しもが、瞬時に、この当たり前のことを、思い出すにちがいない。

おじいちゃんありがとうと喜ばれる家  
**3世代住み継いでゆく家** **完成見学会**

☆3世代同居の住まいです。※ご家族も土壁塗りを手伝っていただきました。  
☆子どもたちは感性が豊かです。自然素材を無条件で喜びます。  
☆日本の住宅の寿命は30年。子や孫に残せる住まいは構造に秘密があります。

**日時** 平成22年9月18日(土)、19日(日)、20日(月)

**場所** 佐賀市東与賀下古賀

有限会社 夢木香 <http://www.yumekikou-happy.com>  
フリーダイヤル0120-835-832



- 古民家に学んだ構法です。
- ◎2本の太黒柱があります。(桧・楠)
  - ◎大きな曲り梁組の構法です。
  - ◎長ホジ込差しの伝統的構法です。
  - ◎プレカットではない手刻みの構法です。
  - ☆土壁の心安らく家をお望みの方。
  - ☆木組みの家を夢見ておられる方。
  - ☆ハウスメーカーに疑問を持たれている方。
  - ☆金物を使わない構法を考えておられる方。
  - ☆子どもたちが喜ぶ家をお望みの方。
- 以上一つのことでも考えている方は、構造見学会にお越し下さい。

「古民家再生子どもたちが喜ぶ家」  
NPO木の建築フォーラム主催「木の建築賞」をおかげさまでいただくことができました!!!

設計・施工 **ゆめきこう**  
有限会社 夢木香

☎0120-835-832  
<http://www.yumekikou-happy.com>  
e-mail: yumekikou@globe.ocn.ne.jp  
TEL 0954-69-8333 / FAX 0954-69-8334  
佐賀県鹿島市大字三河内甲 2487  
日本民家再生協会正会員

古きをたずねて、新しきを知る“温故知新の旅”バスツアー

**日時** 22年9月25日(土)26日(日)

**行先** ★ナイス木材・建材・住宅機器フェア(マリンメッセ福岡)  
★古民家移築再生住宅見学(福岡県福津市)  
★九州国立博物館(福岡県太宰府市)  
★古民家移築再生店舗「蔵出しめんたい弥生が丘店」(鳥栖市弥生が丘)

お問い合わせ  
お申込み先 **(有)夢木香までTEL、FAX、メールにて  
お願い致します。(※1日先着40名様)**